

明石工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	造形		
科目基礎情報							
科目番号	6129	科目区分	専門 / 必修				
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 2				
開設学科	建築学科	対象学年	1				
開設期	前期	週時間数	4				
教科書/教材	岩田担当はテキスト: 岩田直樹著「ブレスン」(2024年)を使用する。第15週は建築図学(理工学社)を使用する。						
担当教員	大塚 毅彦, 工藤 和美, 岩田 直樹, 柴田 知佳子						
到達目標							
建築設計に取組むための基礎として、建築図学・立体作品を主とし、工作技術と建築空間における表現力を習得する。 作業の方法を理解し、正確かつ安全に作業ができる。 デザイン性のある工作物を設計し、制作できる。 実習の成果をプレゼンテーションと報告書としてまとめることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	適切なデッサンができる。	デッサンができる。	適切なデッサンができない。				
評価項目2	デッサンから工作物を適切に作るができる。	デッサンから工作物を作ることができる。	デッサンから工作物を作ることができない。				
評価項目3	建築の基本となる立体構成および平面構成の基礎を適切に理解できる。	建築の基本となる立体構成および平面構成の基礎を理解できる。	建築の基本となる立体構成および平面構成の基礎を理解できない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	建築の基本となる立体構成および平面構成の基礎的訓練を行う。また、視聴覚教育によって建築・都市への理解を深める。第1～7週、岩田、大塚担当、8週大塚、第8～15週柴田・工藤担当 岩田は、28年デザイン事務所を主宰						
授業の進め方・方法	各週、演習課題を個人もしくは、グループ制作によって作成する。毎回、ハサミ、のり、カッター、スケッチブック、テキスト(前半)を持参すること 建築設計に取組むための基礎として、様々な造形作品を作成し、工作技術と建築空間における表現力を習得する。 本演習は、建築を設計する上での創造力、プレゼンテーション力の向上に必要である。						
注意点	建築に対する関心を高め、演習課題を確実に完成させること。 評価の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課。						
授業の属性・履修上の区分							
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応			
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業							
授業計画							
	週	授業内容		週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	「かく」(岩田、大塚)		創造の基本を学ぶ。		
		2週	「みる」(岩田、大塚)		視点を広げる		
		3週	「手を動かす」(岩田、大塚)		脳の活性化		
		4週	「線の造形」(岩田、大塚)		創造の原点を学ぶ		
		5週	「面の造形」(岩田、大塚)		立体思考を学ぶ		
		6週	「象る」(岩田、大塚)		抽象と具体を学ぶ		
		7週	「いかす」(岩田、大塚)		状況的デザイン発想を学ぶ		
		8週	デザイン思考とイノベーション(大塚)		デザイン思考について学ぶ		
	2ndQ	9週	デッサンについて(柴田)		デッサンの基礎を理解する。		
		10週	想定表現(柴田)		適切なデッサンの手法を学ぶ。		
		11週	創造デッサン(柴田)		適切なデッサンから立体を造形する。		
		12週	スケッチと造形(柴田)		建物スケッチと表現を学ぶ。		
		13週	スケッチと造形(柴田)		想定表現を学ぶ。		
		14週	立体制作(柴田)		立体造形を作成する。		
		15週	図形と空間(柴田、工藤)		図形と建築空間について理解する。		
		16週	期末試験実施せず				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	課題	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	10	0	10	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	10	0	10	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0